



2023年 新春の挨拶



新年あけましておめでとうございます。

新玉の年を迎え、町民の皆様にご挨拶申し上げます。

2022年は、コロナ禍においても積極的な施策を展開し、義務教育学校「とうべつ学園」の開校とJR学園都市線「ロイズタウン駅」の開業の、二つの大型事業の完成を皮切りに、「医療機関誘致条例」による二つの医療機関の誘致や「スウェーデンガーデン」の販売などの民間企業の協力を得て、都市機能と居住環境の充実が図られた年でした。これらの動きと「定住促進条例」による新築住宅購入支援金制度が連動し、当別町の人口は転入が転出を上回る社会増となり、人口減少の歯止めにより一定の成果を上げることができました。

今年はさらなる医療機関の誘致のほか、民間企業による投資を呼び込みインフラ整備を進めるとともに、デジタル技術を活用した教育環境・生活環境の充実を図る施策を推し進めてまいります。

さて、2023年の干支は癸卯（みずのと・う）、「寒気が緩み、萌芽を促す年」、「これまでの努力が花開き、実り始めること」と言われており、今年の当別町は、これまでに取り組んできた人口減少対策が実り、人口増に転ずる年になることでしょう。今後も人口減少対策に果敢に挑戦し、「教育で人を支える町」、「デジタルで地域を支える町」を政策の柱として位置づけ、持続可能な新たなまちづくりを展開したいと考えています。

皆様にとりまして、新たな希望に満ちた年になりますよう、心からお祈り申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

当別町長 後藤 正洋

